

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

長野県岡谷市

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	5億2381万円
うち令和7年度 交付決定額	3億7226万円 (71%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	1億5155万円 (29%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

- ◆**生活支援プレミアム付商品券事業（プレミアム分）（R7補正分）** 事業費：2,000万円 ※食料品特別加算を活用
 市内登録店舗等で利用可能なプレミアム付商品券（1冊13,000円相当の商品券を1万円で購入。プレミアム率30%。）を46,000冊発行し、市民1人当たり1冊購入可能とすることで、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民の生活の下支えや、消費マインドを図る。
- ◆**水道料金及び下水道使用料軽減事業** 事業費：1億4,463万円
 物価高騰の影響を受けている生活者及び事業者への支援を目的とし、市内の水道契約者（住民・事業者）に対して、水道料金の口径別基本料金及び下水道使用料の基本料金を2か月分（1期分）無償化する。
- ◆**子育て応援臨時給付金事業** 事業費：6,100万円
 国の物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯の負担軽減を図るため、国の物価高対応子育て応援手当に市独自の給付金に対象児童ひとり当たり1万円を上乗せ支給し、こどもたちの健やかな成長を支援する。（10,000円×6,100人分）

事業者支援

- ◆**岡谷市民病院開設者負担金** 事業費：1億5,000万円
 地域における安定的な医療の提供を図るため、原油価格・物価高騰の影響を受ける、岡谷市病院事業（公営企業会計）に対し、光熱費及び食材費における影響額相当分（175,200千円）の一部を岡谷市民病院開設者負担金により支援する。
- ◆**社会福祉施設等価格高騰対策支援事業（私立幼・保・認定こども園分）** 事業費：130万円
 原油価格・物価高騰に直面する保育施設等設置者に対し、光熱費、食材費、ガソリン代の価格高騰分の一部を助成することで安定的なサービスの提供を支援する。（市内7施設 固定分：60千円×1施設 利用定員分：2千円×利用定員）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定